



レガシーIPv6アドレス空間の 有効利用に関する提案

2014年11月7日
藤崎 智宏

APNICにおいて、2006年以前に、/32 が割り振られた組織に対しては、/29 までの連続空間が将来の拡張用に予約されている。

この予約空間を、保有組織の希望ベースで拡張可能とすることを提案する。

APNICにおいて、2006年に現在の sparse allocation によるIPv6アドレス空間管理が実施される以前は、/32 が割り振られた組織に対し、/29 までの連続空間が将来の拡張用に予約されていた。

この空間は現在、利用されず、無駄となっている。

Sparse allocation 導入以前のアドレス空間の現状



apnic JP ipv6 2001:cd0:: 32 20021205 allocated A9239A9B	}	Reserved and will be unused
apnic ipv6 2001:cd1:: 32 available		
apnic ipv6 2001:cd2:: 31 available		
apnic ipv6 2001:cd4:: 30 available	}	Reserved and will be unused
apnic TW ipv6 2001:cd8:: 32 20021209 allocated A929C43A		
apnic ipv6 2001:cd9:: 32 available		
apnic ipv6 2001:cda:: 31 available	}	Reserved and will be unused
apnic ipv6 2001:cdc:: 30 available		
apnic HK ipv6 2001:ce0:: 32 20021224 allocated A9156D54		
apnic ipv6 2001:ce1:: 32 available	}	Reserved and will be unused
apnic ipv6 2001:ce2:: 31 available		
apnic ipv6 2001:ce4:: 30 available		
apnic JP ipv6 2001:ce8:: 32 20030113 allocated A92F4AF4	}	Reserved and will be unused
apnic ipv6 2001:ce9:: 32 available		
apnic ipv6 2001:cea:: 31 available		
apnic ipv6 2001:cec:: 30 available	}	Reserved and will be unused
apnic KR ipv6 2001:cf0:: 32 20030122 allocated A9262127		
apnic ipv6 2001:cf1:: 32 available		
apnic ipv6 2001:cf2:: 31 available	}	Reserved and will be unused
apnic ipv6 2001:cf4:: 30 available		

From <http://ftp.apnic.net/stats/apnic/delegated-apnic-extended-latest> as of 17th Sep. 2014

改善したいポイント



以下の範囲から割り振りを受けている組織に対し、/29まで、必要なサイズを、各組織の要求ベースで割り振る(追加割り振り要件は定義しない).

2001:0200::/23

2001:0c00::/23

2001:0e00::/23

2001:4400::/23

2001:8000::/19

2001:a000::/20

2001:b000::/20

想定されるメリット、デメリット



- **メリット**

予約されており、利用されない可能性のある空間を有効活用できる.

- **デメリット**

特になし

- 提案が採択された場合の影響範囲
 - 指定事業者, JPNIC, APNIC
- 注意点
 - アドレス拡張の際, サイズに応じた維持料が必要になる.

コミュニティに対し、合意を得たいポイント



以下の範囲から割り振りを受けている組織に対し、/29 まで、必要なサイズを、各組織の要求ベースで割り振る(追加割り振り要件は定義しない).

2001:0200::/23

2001:0c00::/23

2001:0e00::/23

2001:4400::/23

2001:8000::/19

2001:a000::/20

2001:b000::/20



このようなポリシー追加の是非